

講評

本公募では、新長田保育所との統合により閉所となった駒ヶ林保育所跡(旧駒ヶ林公会堂)にて、「国登録有形文化財である建物の保存活用及び未来への継承」、「地域のコミュニティ形成の促進」、「交流、流入促進による地域活性化」を基本方針に、活用を図る事業者を求めた。

公募結果、1事業者の応募があった。

優先交渉権者として決定した事業者は、地域課題を深く分析し、「地域課題」と「地域のもつ魅力・可能性」を掛け合わせた事業を計画しており、地域や来街者とのコミュニティの形成を促す仕組みを盛り込んでいた。

また、施設整備計画は、国登録有形文化財であることに十分留意した計画になっており、神戸市の求めに十分に応じる計画であった。

令和3年12月8日

駒ヶ林保育所跡(旧駒ヶ林公会堂)活用事業者公募に係る

優先交渉権者選考委員会

委員長 山田 大輔